

No.53 関係機関と連携した自転車安全点検の実施、自転車乗車指導の充実

- 管内 空知管内
- 分類 通学路の点検 交通安全教室 安全教育 その他（ ）
- 教育課程 教科（ 科） 道徳 総合的な学習の時間 特別活動
- 校種 小学校（低） 小学校（中） 小学校（高） 中学校 高等学校
- 取組のポイント

- 関係機関との連携を図った自転車安全点検の実施
- 映像教材を用いた交通安全自転車講習会の実施

取組の実際

ねらい

- 関係機関と連携した自転車安全点検を通して、自転車の点検・整備について理解を深め、自転車の管理・点検に対する意識の向上を図る。
- 交通安全自転車講習会を通して、自転車乗車時の危険と責任について理解を深め、交通安全に対する意識の向上を図る。

内容

1 関係機関と連携した自転車安全点検

毎年春に、自転車通学者を対象に自転車協会の協力を得て自転車の安全点検を実施している。点検で不備があった自転車には、「自転車整備カード」を付け、自転車専門店にて整備及び防犯登録を行うよう指導している。点検整備と防犯登録が確認された自転車には、学校で自転車通学許可ステッカーを交付している。

また、自転車通学者の保護者には、「自転車通学に関する確認事項」を配布し、自転車に関する交通ルール of 徹底とともに、TSマークの他、自転車事故に対する補償のための保険の加入を呼びかけている。



【自転車協会による自転車安全点検】

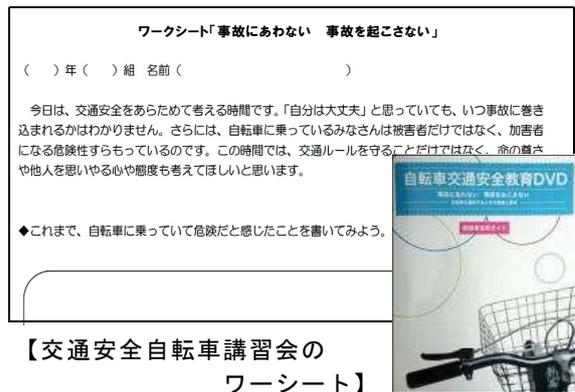
- 要整備項目
- 1. ブレーキ(前・後、ワイヤ、ゴム)
 - 2. ベルまたはブザー
 - 3. リフレクタまたは尾灯
 - ...
 - 11. 盗
 - 13. 防犯登録なし
 - 14. TSマークなし(期限切れ含む)

【「自転車整備カード」が付けられた自転車】

2 交通安全に対する意識を高める交通安全自転車講習会

春の自転車利用に際し、交通安全に関する映像教材の視聴と講話を通して、自転車乗車中の危険と責任について理解を促す、交通安全自転車講習会を実施している。

発生件数の多い自転車の自損・被害事故はもとより、自転車による加害事故の状況やその後の補償等の問題を学習することを通して、事故を起こしたときの責任について理解を促すとともに、日常の乗車の方法について見直す機会となっている。



【交通安全自転車講習会のワークシート】

【DVD】

成果と課題

- 関係機関と連携した自転車安全点検を毎年、継続して行うことにより、生徒に自転車の管理・点検の意識を促すことができている。
- 交通安全について、映像教材を用いて考えたことにより、自転車乗車時の危険や責任を自覚し、自転車運転時のマナーの向上につなげることができた。
- 交通安全教室などに保護者や地域住民の参加を呼びかけるなど、学校と家庭、地域が一体となった取組を進め、交通安全への意識の向上を図っていく必要がある。